



オリーブ便り Olive News

2020.05.01

No. 431



香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 田宮 隆

基本
理念

患者さんの権利を尊重し、良質・安全な医療を提供するとともに、医学の教育・研究を推進し、医療の発展に寄与します。

患者満足度調査

香川大学医学部 医療支援課

香川大学医学部附属病院では、地域の皆様に信頼され、安全で満足いただける医療の提供を目指しております。今後の病院運営の参考とし、患者さんに対するサービス等の充実のためのアンケート調査を令和元年12月に実施しました。

外来患者さん552名、入院患者さん187名から回答をいただきました。「施設・設備」、「病院職員の言葉遣い・態度」、「診療」、「病棟病室」について、外来患者さんには28項目の質問、入院患者さんには36項目の質問をさせていただき、「非常に満足(5点)」、「満足(4点)」、「ふつう(3点)」、「やや不満(2点)」、「不満(1点)」を選んでいただき、質問全体の平均点は3.65点でした。

本院を選んでいただいたのは、外来患者さん・入院患者さんとも「他の医療機関からの紹介」が一番多く、次いで「以前から通っている」、「医療水準が高い」を理由にあげてください、約74%の患者さんが知人等に本院を紹介や推薦してもよいとお考えでした。100点満点での評価は、外来患者さん84点、入院患者さん87点の評価をいただきました。

「感謝・お褒めの言葉」をいただき、職員一同大変うれしく思うと同時に、多くいただきました「ご意見・ご要望」についても真摯に受け止め、改善に取り組んで行きたいと思っております。

職員一同、さらに質の高い医療をお届けできるよう努力して参ります。

都道府県がん診療連携拠点病院研修セミナーを開催

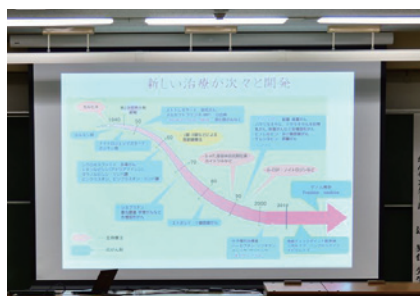
香川大学医学部 医療支援課



香川大学医学部附属病院 がんセンター長
辻 晃仁 先生

令和2年2月13日(木)医学部臨床講義棟1階講義室で第27回都道府県がん診療連携拠点病院研修セミナー～化学療法に関する研修会～を開催しました。

本院辻 晃仁がんセンター長によるがん薬物療法に関する講演が行われました。がんの薬物療法に関する最新情報などを交えた講演で、参加者からの質問も多くあり、大変有意義な研修会となりました。



もっと知って悩みを解決!おしっこ仕組みとトラブルの原因

香川大学医学部附属病院泌尿器科 助教 松岡祐貴

頻尿、尿勢低下、尿失禁など排尿にまつわる症状は多岐にわたり、またその原因も様々です。病院を受診して医師の診察を受けることも大切ですが、自身の排尿状態について知っておくことは症状改善につながるだけでなく、医師の説明を理解する上で重要なポイントです。排尿の仕組み、そしてトラブルが起こる原因を理解し、自分の排尿について考えてみるのが悩み解決の第一歩なのです。

まずは排尿パターンを知ることから始めましょう。排尿時刻、排尿量、尿失禁量、尿意切迫感の有無、飲水量などを排尿日誌に数日記録することで排尿状態を把握することができます。例えば夜間頻尿で困っている方は、就寝前に利尿作用のある飲み物を控える、適度な運動を行うことで深い睡眠をとるといった工夫で夜間排尿回数が減少する可能性もあります。

ただし、本当に治療が必要な病気が隠れていることがあるため、生活習慣の見直しで改善しない場合は、病院での検査を受けましょう。

おしっこで悩まない人生。その助けとなれるよう我々泌尿器科は日々診療をおこなっています。一緒に考え、治療することが大切です。お困りの際はぜひご相談ください。

参考) 排尿日誌

	時 間	排尿 (○印)	尿量 (ml)	漏れ (○印)	水分を摂った量 (ml)
1	時 分				
2	時 分				
3	時 分				
4	時 分				
5	時 分				
6	時 分				
7	時 分				
8	時 分				
9	時 分				
10	時 分				

※第49回イキイキさめき健康塾(令和元年7月14日開催)の講演内容を要約したものです。

臨床研究に関するご案内

香川大学医学部 倫理委員会委員長

香川大学医学部附属病院 治験審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院 臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織(内視鏡検査で検査のために採取した組織等)又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究(研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究)に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究(過去の事象について調査する研究)の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>



詳しくはこちら

香川県肝疾患診療連携拠点病院 事業担当者
日本肝臓学会肝がん撲滅運動 香川県責任者
香川大学医学部 消化器・神経内科学 教授
正木 勉

C型肝炎ウイルスが発見されたのは、1989年。1990年には、過去、多くの大学において保存していた肝がん患者血清から、このC型肝炎ウイルスが見いだされた。すなわち、本邦における肝がんの約70%がこのC型肝炎ウイルスであると判明したエポックメイキングな年でありました。以降、C型肝炎の向こう側にある肝がん撲滅のために、世界の多くの基礎研究者、臨床研究者はこのC型肝炎ウイルスと対峙してきました。そして、それから約30年、C型肝炎の駆除は、ほぼ完成したといっても過言ではありません。

かつて、6年前の2014年、患者にとってC型肝炎治療薬が必要な条件は何か?ということをおある紙面で述べたことがあります。

C型肝炎の撲滅、そのために必要な条件は何か?

1. 駆除率が100%に近いこと
2. 高齢化するC型肝炎患者を対象とするため、副作用がほとんどないもの
3. 経口剤が望ましい
4. できるだけ短期間であること[3ヶ月程度]
5. C型肝炎のすべてのGenotypeに効果があること
6. 薬剤による耐性株が出現しないこと
7. 専門医でなくともできる薬物治療
8. 肝硬変でもできること

(かがわ肝疾患ネットワーク2013年度版より抜粋)

現在、1から8は全て実現しました。さらに、2017年12月には透析患者にも使える薬剤も登場し、2019年、非代償性肝硬変に対する適切なウイルス駆除薬の登場が残された課題でしたが、この非代償性肝硬変も適応になる薬剤も現在、実臨床の場で使用されています。このようにC型肝炎は、ほぼ100%駆除できる状況の中で、C型肝炎の感染者の掘り起こし、つまりまだ感染していることに気がついていない患者、あるいは感染を放置している患者への治療への推進が必要です。なぜならC型肝炎の駆除により、肝癌発症のみならず他疾患の発生リスクも他病死のリスクも低下させるからです。そして、もう一つ大きな課題があります。肝硬変の段階でウイルスを駆除した患者に高率に肝細胞がんの発生がみられること、さらに驚嘆すべきことは、肝細胞がんの根治後のC型肝炎ウイルスを駆除した症例においては、5年の観察期間で約半数の肝がんも発生がみられていることです(香川大学医学部消化器内科の解析データ)。今早急に解決しなければならない点、それはC型肝炎ウイルスを駆除しても慎重な経過観察を行わないといけない事項であろうと思われます。

※第51回イキイキさぬき健康塾(令和元年10月13日開催)の講演内容を要約したものです。

関係医療機関 御中

香川大学医学部附属病院

日本の健康保険資格を有していない外国人患者の診療について(通知)

当院では、2019年10月1日から、日本国内で有効な公的医療にかかる健康保険に加入しておらず、外国に生活の拠点を有する外国人患者さんの診療報酬、入院時食事療養費等の請求については、診療報酬点数に準拠して1点につき30円を請求させていただくことになっています(別途消費税)。

また、海外在住で、日本の健康保険資格を有していない日本人患者さんの診療についても、同様の取り扱いとなります。

当該患者をご紹介いただく際は、診療費が高額になることがありますので、ご留意の程、宜しくお願いいたします。

令和三年度 新研修医をよろしくお願いいたします!

香川大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター

今春、医科29名、歯科1名の新研修医を本院に迎えました。多職種スタッフのご協力の下、5日間のオリエンテーションでは、医療安全をはじめ、医療倫理、メンタルヘルス・医療保険制度・働き方等に関する講義を受講し、また採血等の実習にも積極的に取り組んでいました。

臨床研修において、厚生労働省が到達目標としている医師としてのプロフェッショナリズムとは、社会的使命と公衆衛生への寄与、利他的な態度、人間性の尊重、自らを高める姿勢です。新研修医達は、これらの修得を目指し不安と緊張感を感じながらも、各病棟・診療科での研修をスタートしています。



令和二年度採用新研修医 2020年3月27日撮影

今年度から卒後臨床研修制度が大幅な見直しとなり、指導医だけでなく、看護師スタッフの方々にも、研修医評価を担当していただくこととなりますので、よろしくお願いいたします。

現代の社会ニーズを踏まえ、地域社会に必要とされる医師育成に繋がることを使命として、引き続き努めてまいります。つきましては、皆様方には研修医育成へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度 新採用看護職員です

香川大学医学部附属病院 看護部

令和2年度採用看護職員の50名です。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で例年より1週間遅れの4月13日から部署配属となりました。緊張しながらも先輩看護師と共に一生懸命頑張っています。看護の仕事に自信を持ち、信頼される看護が提供できるよう同期が支えあい一緒に成長していきたいと思っています。皆様、ご指導の程どうぞよろしくお願いいたします。



イベントカレンダー 2020.5~2020.6月 予定表

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となるイベントがあります

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
5/10	11:00~12:00	丸亀野レッツホール	イキイキさぬき健康塾 (腸を丈夫にしよう!腸内細菌叢と子どもの健康)	総務課	(087)891-2008
6/14	11:00~12:00	丸亀野レッツホール	イキイキさぬき健康塾	総務課	(087)891-2008

編集委員会 (50音順)

(2020年4月現在)

阿部(看護)、荒井(検査)、井町(外来)、樫原(管理)、小坂(薬剤)、筒井(経営企画)、常森(病棟)、仁尾(医療支援)、前川(医事)、南野(副病院長)、門田(放射線)、横井(医療情報)、横川(総務) [委員長 田宮病院長]